

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 1 区分

【発行日】平成21年5月14日(2009.5.14)

【公開番号】特開2007-273175(P2007-273175A)

【公開日】平成19年10月18日(2007.10.18)

【年通号数】公開・登録公報2007-040

【出願番号】特願2006-95548(P2006-95548)

【国際特許分類】

H 0 5 B 41/24 (2006.01)

【F I】

H 0 5 B 41/24 H

【手続補正書】

【提出日】平成21年3月30日(2009.3.30)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

内部に、ハロゲン物質が封入され、かつ先端部に突起部がハロゲンサイクル作用によって形成されているタンゲステン製の一対の電極が配置されている発光管を有し、前記電極の先端部は削り出し加工により略錐体状に形成されたものである高圧水銀放電ランプに対して交流電流を供給して点灯させる点灯回路を備え、

前記点灯回路は、連続点灯中において、前記交流電流の周波数を、前記高圧水銀放電ランプの点灯経過時間とともに変化する動作データに依存することなく 2 つ以上の異なる値に複数回切り替えて変化させ、変化させる最大の周波数が、3 0 0 H z ~ 5 0 0 H z であって、かつ最小の周波数の 3 倍以上であることを特徴とする高圧放電ランプ点灯装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】高圧放電ランプ点灯装置